

基本情報(2026年2月現在)

氏名: 宮澤 健人

所属: 千葉大学大学院 融合理工学府

携帯電話: 070-5564-4637

メールアドレス: 25wm1211@student.gs.chiba-u.jp

学歴

年月

2017年4月 私立麻布高等学校 入学

2020年3月 私立麻布高等学校 卒業

2021年4月 千葉大学 工学部 総合工学科 情報工学コース 入学

2025年3月 千葉大学 工学部 総合工学科 情報工学コース 卒業

2025年4月 千葉大学大学院 融合理工学府 地球環境科学専攻 リモートセンシングコース 博士前期課程 入学

2027年3月 千葉大学大学院 融合理工学府 地球環境科学専攻 リモートセンシングコース 博士前期課程 卒業見込み

スキル

語学

- 日本語: ネイティブレベル
- 英語: ビジネスレベル (TOEIC L&R 885点、TOEFL iBT 60点)
- スペイン語: 日常会話レベル

プログラミング言語

- Python: 大学での研究に使用
- PHP: Web開発のアルバイトで使用
- C++: 大学の授業・競技プログラミングで使用

フレームワーク・ライブラリ

- PyTorch: 大学での気象AI研究に使用
- Laravel: PHPを使ったWeb開発のアルバイトで使用
- Jekyll: ポートフォリオサイトの構築に使用

インフラ・ツール

- Docker: Web開発での共同開発環境の構築に使用
- MySQL: Web開発でデータベース管理に使用
- Linux(Ubuntu): 研究用サーバーの操作に使用
- Github: 共同開発やコード管理に使用 MyAccount
- Github Actions: ポートフォリオサイトのCI/CDに使用

免許・資格

年月

2021年10月 普通自動車第一種免許 取得

2022年12月 日商簿記3級 合格

2023年4月 TOEIC Listening & Reading Test 885点 取得

2024年1月 TOEFL iBT 60点 取得

2024年7月 応用情報技術者試験 合格

研究活動

研究テーマ

深層学習手法によるAI気象予測とその応用

研究概要

従来の天気予報は大規模なスーパーコンピュータ群を用いた長時間の物理演算が必要であることが課題とされています。そこで、深層学習手法によって少ない計算資源で高速かつ高精度なAI気象予測を行う研究に取り組んでおります。

また直近の研究では、敵対的攻撃を用いることで気象制御に必要な気象要素の解析や制御入力 の推定を行う研究にも取り組んでおります。

これらの研究は、AI気象予測の精度向上や気象制御技術の発展に寄与することが期待されます。

研究成果

年月

2025年9月 「深層学習モデルSwin-UNETとMSM解析値を用いた降水量予測」が土木学会論文集中に査読付き論文として採択

2025年12月 同論文について、第70回水工学講演会にて研究発表

2026年2月 同論文について、土木学会論文集中82巻16号(特集号(水工学))に掲載 [論文リンク](#)

ITに関する実務経験

2023年10月 - 現在 フォーリーフクローバー株式会社 アルバイト

- 学生エンジニアとして、プログラミング・テスト業務に従事
- 主な実績
 - 合同企業説明会のエントリーシステムの開発・運用 システムWebサイト
 - 従来は紙ベースで行われていた企業・学生の管理をオンライン化
 - スマホカメラによるQRコード読み取り機能により各企業ブースでの訪問学生の受付を効率化
 - データ出力機能により参加企業が訪問学生情報を容易に取得可能に
 - 2年間の運用実績があり、直近では約150社の企業と約500人の学生が利用
 - AI-OCRを用いた注文書の自動読み取り・製品ラベル印刷システムの開発
 - 注文書の画像から製品名や数量などの情報を認識し、製品ラベルを自動印刷するシステムを開発
 - 従来の手作業による入力やラベルプリンター操作を自動化
 - 部品製造会社向けの社内システムの開発
 - 販売・製造・在庫管理を行う社内システムの開発プロジェクトに参加
 - RPAシナリオの雛形作成用のAIチャットボットの開発
 - RPAとはPC上の定型業務を人の代わりに自動実行するソフトウェアロボットのこと
 - RPAを動かすシナリオの雛形作成を支援するAIチャットボットを開発中